

平成17年 3月期 決算短信 (連結)

平成17年 5月19日

上場会社名 株式会社 メイコー
コード番号 6787

上場取引所 JASDAQ
本店所在都道府県 神奈川県

(URL <http://www.meiko-elec.com>)

代表者役職名 代表取締役社長
氏名 名屋 佑一郎

問い合わせ先 責任者役職名 取締役経営管理室長兼経理部長
氏名 松浦 正憲

TEL : (0467) 76 - 6001 (代表)

決算取締役会開催日 平成17年 5月19日

米国会計基準採用の有無 無

1. 17年 3月期の連結業績 (平成16年 4月 1日 ~ 平成17年 3月31日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期	40,204	37.7	4,980	41.6	4,268	87.7
16年 3月期	29,190	35.1	3,516	109.9	2,273	163.9

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
17年 3月期	3,385	106.3	215.46	214.12	34.3	11.8	10.6
16年 3月期	1,641	254.6	219.86	217.86	27.0	8.1	7.8

(注) 持分法投資損益 17年 3月期 20百万円 16年 3月期 2百万円
期中平均株式数 (連結) 17年 3月期 15,572,987株 16年 3月期 7,350,706株
会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

当社は平成16年 3月31日を分割基準日、平成16年 5月20日を効力発生日として1株を2株に株式分割しております。平成17年 3月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定にあたっては、株式分割が期首 (平成16年 4月 1日) に行われたものとして計算しております。前16年 3月期の1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は当該株式分割に伴う影響を加味して計算していません。なお、当該1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定において平成16年 5月20日付の株式分割を遡及して計算すると、以下のようになります。

1株当たり当期純利益 平成16年 3月期 109円93銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 平成16年 3月期 108円93銭

(2) 連結財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期	41,466		13,074		31.5	813.61
16年 3月期	31,009		6,671		21.5	906.00

(注) 期末発行済株式数 (連結) 17年 3月期 16,033,320株 16年 3月期 7,363,160株

当社は平成16年 3月31日を分割基準日、平成16年 5月20日を効力発生日として1株を2株に株式分割しておりますが、前16年 3月期の1株当たり株主資本は当該株式分割に伴う影響を加味して計算していません。なお、1株当たり株主資本の算定において平成16年 5月20日付の株式分割を遡及して計算すると、以下のとおりであります。

1株当たり株主資本 平成16年 3月期 453円 00銭

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期	3,908	8,916	7,204	3,880
16年 3月期	4,006	3,849	943	1,822

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 13社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 1社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結 (新規) 1社 (除外) 0社 持分法 (新規) 0社 (除外) 0社

2. 18年 3月期の連結業績予想 (平成17年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	21,400		2,300		1,750	
通期	45,000		4,900		3,800	

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 237円01銭

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。